



昭和57年の調査開始から33年 国営かんがい排水事業が完了

事業の経緯	
昭57	地区調査（～昭61）
昭62	全体実施設計（～平元）
平2	事業着手
平3	事業計画確定
平15	追分送水路着手（平19完了） 向陽用水路着手（平16完了）
平16	事業変更計画確定 光起川排水路着手・旭用水路着手（平20完了） 美園1号用水路着手（平18完了）
平18	安平揚水機場着手（平20完了） 美園2号用水路着手・完了
平19	弥生用水路着手・完了 春日用水路着手・完了
平20	追分頭首工着手・完了 管理施設（管理センター建設）着手・完了
平22	追分幹線用水路着手（平27完了）
平23	豊栄送水路（平27完了） 豊栄用水路着手（平24完了） 豊栄揚水機場着手（H25完了）
平26	管理施設着手【水管理機器設置】（平27完了）
平27	事業完了

事業の概要	
受益面積	1,431ha
受益戸数	115戸
事業別面積	畑地かんがい 1,246ha 水田かんがい 185ha
総事業費	115億円

33年間という長きにわたった安平川地区の国営事業が完了。計画当初は、追分旭地区に安平ダムを建設する予定であったものの、社会情勢や農業情勢の大きな変化により中止を余儀なくされ、夕張シューパロダムを水源とした事業の継続が決定し、平成27年度の追分幹線用水路・豊栄送水路の完了・管理施設への管理機器の設置をもって、総事業費115億円の国営事業が完了となり、平成28年度から水田かんがいが始まります。

なお、引き続き道営による畑地帯の整備事業が始まっており、最終的には平成35年に全てのかんが

い排水整備事業が完成することとなっています。国営事業の経緯や概要は左表のとおりです。

◎道営事業の概要

畑地かんがい用水を散水するため、支線用水路、給水栓、分水栓、圃場配管、散水機（リールマシン、多孔管）等の整備を行います。

【追分地区（旭・向陽・美園）】
計画年次 平成27～32年
概要 畑地かんがい施設、光起川排水路、営農用水整備

【春日地区（豊栄・春日・弥生）】
計画年次 平成29～35年
概要 畑地かんがい施設整備



安平川地区国営かんがい排水事業促進
期成会会長 澤田氏のあいさつ

国営事業完成を祝って

3月19日、事業完成を祝う祝賀会が追分公民館で催されました。

瀧町長は祝辞の中で、多くの方が携わり、完成を待たずして亡くなられた故人へ哀悼を捧げ、「整備された排水設備の有効活用を願い、続く道営事業が一日でも早く完成するよう地元町長として努力をしていきたい」と決意を述べるとともに、関係者に改めて感謝の意を伝えていました。